

今後の連携や協力についての積極的な協議がなされた。

とくに、少年の自主的な集団活動への参加促進、成人教育・家庭教育の振興、育成組織の拡充と活動の改善、学校教育との連携、校庭開放事業の促進、有志指導者の発見と養成、青少年教育関係職員の増加、少年活動施設の設置、少年のテレビ視聴指導、奉仕活動の高揚等について協力して善処することが話し合われた。

### 3. 少年団体指導者研修会

#### (1) 趣旨

子ども会等少年団体の推進力である青年指導者に、団体運営や指導に関する知識および技術を習得させ、もって本県少年教育の振興に資する。

#### (2) 期日・会場・参加者

- ①期日 昭和46年7月29日～31日（2泊3日）
- ②会場 福島県猪苗代積慶寮および天神浜キャンプ場
- ③参加者 子ども会等少年団体において実際指導にあたる青年指導者（原則として18才以上25才未満）で、市町村子ども会育成団体または、市町村教育委員会会の推薦する者。45名。

#### (3) 講師・助言者

- ①講師 福島大学教育学部助教授 菊地章夫氏  
日本赤十字福島県支部事業課長 清野美雄氏  
ボーイスカウト福島連盟野営行事委員長 星護郎氏
- ②助言者 県教育庁社会教育課員、会津・県北教育事務所員、青少年教育指導員（北会津）

#### (4) 内容

- ①講義 「青少年期と集団活動」
- ②実技 ア、野営生活 エ、ゲーム  
イ、救急法 オ、キャンプファイア  
ウ、水泳指導 カ、歌唱
- ③研究 ア、少年団体活動の組織運営とリーダー  
イ、少年団体活動の現状と問題点  
ウ、リーダー養成について

#### (5) 効果

キャンプをしながら、実際的な活動をとおしてリーダーとしての理論や技術を研修したことは効果があった。参加青年の多くは、少年教育の重要性を深く認識し、青年活動の一環として少年活動の指導に意欲を示し、今後の活躍を約したことは、少年教育の振興のため期待される。

### 4. 新就職者研修会

#### (1) 趣旨

中学校・高等学校を卒業し、直ちに就職した青年に団体宿泊研修を通して、職業人・社会人としての自覚をうながし青年の生活や活動の心構えを養うものとする。

#### (2) 期日・会場・参加者

- ①期日 昭和46年7月17日～19日（2泊3日）
- ②会場 双葉町公民館およびキャンプ場
- ③参加者 昭和44・45年度中学校・高等学校卒業者で直ちに就職した中小企業従事の勤労青年男女 45名

#### (3) 講師・助言者

- ①講師 ボーイスカウト福島連盟いわき地区委員 江尻陽二郎氏  
富岡公共職業安定所長 江連了児氏  
原町市経営者協会会長 古小高三夫氏  
原町青年会議所理事長 加藤好治氏
- ②助言者 県教育庁社会教育課員・相双およびいわき教育事務所員・青少年教育指導員・双葉町教育委員会職員・公民館職員

#### (4) 内容

- ①講義 ア「職業生活の目標と余暇論」  
イ「青年に期待すること」  
ウ「勤労青少年のグループづくり」  
エ「浜通りの歴史と文化財」
- ②実習 ア キャンピング エ 歌唱  
イ キャンドルサービス オ スポーツ  
ウ ゲーム
- ③見学 沼の沢古墳群
- ④懇談 「私の主張」

#### (5) 効果

松林のなかでの野営や遺跡見学、体育館でのスポーツ活動等を体験して感動し、働く者の共通な感情をもとに友情を深め、職業や社会に対する考えを研修して、今後の生活への希望と意欲をわかせた。これらの成果や感想文を「あすへ向かって」の冊子とし、関係機関団体に配布し、勤労青年教育の振興に資した。また関係公共職業安定所、県労政課および職業安定課と連携して実施したことは成果を波及するうえに効果があった。

### 5. 福島県青年国内研修

#### (1) 目的

勤労青年を県外の先進地に派遣して、団体活動、教育、文化、産業等に関する調査、研究、視察、交歓等をおして広域の経験交流をはかり、郷土の姿を正しく理解させ、地域振興に役立つ青年の育成をはかる。

#### (2) 実施要項

- ①実施主体 福島県教育委員会
- ②派遣先および人員 ア、派遣先 長野県  
イ、人員 ㉠ 農村班23名 ㉡ 都市班7名 計30名
- ③期間

内容	研修別	県外研修	場 所
事前研修		6月22日～23日	国立磐梯青年の家
現地・事後研修		8月18日～24日	長野県

#### ④参加者の資格

下記要件を備えるもので、各教育事務所長ならびに市町村教育委員会教育長から推せんをうけたもの。  
ア、農業および商工業に従事する18才以上～25才未満の未婚の青年男女であること。  
イ、青年会員、青年学級生および青年グループ員にして将来郷土にあって、研修の成果を積極的に生かしようとするものと認められるもの。  
ウ、地域の信望あつく研究心の強い青年であること。